

---

# 東方破王録

ハレー彗星

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

東方破王録

### 【Nコード】

N4757BA

### 【作者名】

ハレー彗星

### 【あらすじ】

家に帰ろうとしたとき、スピード違反の車に激突。そのまま、死亡した。だが、起きて見ると、あら不思議、知らねえ世界だった。

## 第一録（前書き）

中傷的なコメントをしないで下さい。  
誤字、脱字等あったら教えてください

## 第一録

「うっし、帰るかあ」

俺こと、結城？ゆづき？一哉？かずや？はアルバイトが終わり、家に帰ろうとした、が。

キキイイイ！！ドーン！！！！

呆気なく死んでこの世から消えていくんだな。  
と、思いながら目の前が暗くなった。

ふと、眼が覚めると、周りが木々しかない。どうやら、森のようだ。

え？森？

何故、森にいるんだ？さつき、車に激突して死んだんじゃないか。

じゃあ、あれなのか？『転生』ってやつなのか？

とりあえず、周りを探索するか。

弥生時代……だど？あり得ないぜ、おい？

転生したかと思えば、何？この急展開は？前世（？）でもこんな急展開ねえぞ絶っ対にな！

まあ、とりあえず集めた情報は、この世界は、今は“弥生時代”ということと後、もうひとつ俺は『人外』だと言うこと。え？何故分かるのかって？

石、ムカついて投げたら、木、軽く貫通していたぞ……ガクガクブルブル

そして、二日過った夜に頭ん中にかんできたんだよ。

【あらゆる破壊・再生する程度の能力】

何だ、これは？ゝ程度の能力？その後、字が変わり二文字でこう書かれていた。

【妖怪】

なにこれ、怖い！教えて下さい偉い人！

自分が『妖怪』だろうと背よって生きてってやんよ!!

だが、暇なので能力を研究することにする。

知らねえ間に1000以上過っていました

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4757ba/>

---

東方破王録

2012年1月12日23時47分発行